



平成26年度 向山保育園 3月 園だより

社会福祉法人 みのり福祉会
向山保育園
鳥取県倉吉市和田東町向山917
Tel (0858) 23-0836
Fax (0858) 23-0839
E-mail:m.hoi@rice.ocn.ne.jp

この1年で、心も体もたくましく成長した子ども達。しっかりして頼もしさを感じます。職員一同、子ども達一人ひとりの健やかな成長に関わることができ、嬉しく思います。そして、保護者の皆様の温かいご理解とご協力、本当にありがとうございました。

みんなおおきくなりました。



今月の努力目標

☆みんなで仲良く遊びましょう。

卒園、進級まで、あと1ヶ月。友達との思い出をたくさん作りましょうね。



行事予定	
1(日)	
2(月)	なかよし集会 個人懇談週間
3(火)	ひな祭り集会、交通安全指導
4(水)	
5(木)	オープナー、はごろも苑交流会(はと、うぐいす組)
6(金)	避難訓練
7(土)	打吹童子ばやし23期演奏会友情出演(はと組)
8(日)	
9(月)	記念撮影(9時30分～)
10(火)	
11(水)	サンジュエリー交流会(はと組)
12(木)	オープナー、お茶会
13(金)	身体測定、お話隊
14(土)	
15(日)	
16(月)	お誕生会
17(火)	お別れ遠足(はと、うぐいす、ひばり組)
18(水)	みのりサングリーン交流会(はと組)
19(木)	オープナー、はーとびりテラ出演(はと組)
20(金)	卒園茶会、三朝みのり交流会(はと組)
21(土)	春分の日
22(日)	
23(月)	お別れ会 ゴシゴシ週間
24(火)	
25(水)	
26(木)	オープナー
27(金)	頑張り賞表彰式
28(土)	卒園式、保護者会総会
29(日)	
30(月)	
31(火)	

はと組	心も体も大きく成長した子ども達。自分で頑張りたいという目標を持ち、何でも一杯取り組めるようになりました。みんなで気持ちを合わせ、お互いを応援したり、励ましあったり、クラスの仲間を大事にする気持ちも育ちました。本当に仲良しなはと組の仲間と1年を過ごすことができました。
うぐいす組	初めての合同音楽会に向け、友達と一緒に頑張ることができました。毎日の練習も、楽しんで取り組んでいました。 3月は、はと組になる事への期待を持ち、基本的な生活習慣を確認しながら過ごしていきます。
ひばり組	1年を通して、自分で出来る事が増えて、いろいろな事にも頑張る気持ちがたくさん育ってきました。心も体も大きくなったなあと感じます。もうすぐうぐいす組になる期待を膨らませながら、身辺自立の確認をしたり、出来るようになったことを喜びながら楽しく過ごしていきたいと思えます。
うさぎ組	身の周りの事を自分でしようとし、出来る事がたくさん増えました。ひばり組への進級にも期待し、張り切って生活をしています。 3月は戸外で元気いっぱい体を動かし、春探しを楽しみにしています。
りす組	自分の思いを言葉で伝えられるようになり、友達とおしゃべりを楽しみ遊んでいます。今月は、春の自然に触れ、たくさん戸外へ遊びに行きます。りす組もあと1ヶ月。毎日、笑顔いっぱい過ごします。
ひよこ組	天気の良い日は外遊びをしたり、室内では、リズム遊びをしたり、体操をしたりして、体を動かして楽しんでいます。1年を通して子ども達の成長を保護者の方々と一緒に喜び合いながら、3月もみんな元気でひよこ組と好きな遊びが楽しめるように過ごしていきます。



☆打吹童子ばやし第23期演奏会

7日(土) 14時～ (倉吉未来中心小ホール)
はと組さんが「向山夢太鼓」で友情演奏します。
打吹童子ばやしには、たくさんの卒園児もおられます。
是非、見に来て下さい。

☆記念撮影

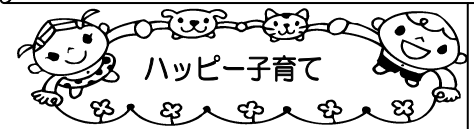
9日(月) 9時30分～
服装：3歳以上児はベレー帽、園児服、白えりの服、オレンジスボン、白のハイソックスの用意をお願いします。未満児は自由です。
9時までに登園してください。

☆卒園茶会

20日(金) 17時30分～18時15分(お迎えの時間帯)
18時20分～ (はと組保護者)
はと組さんが心を込めてお茶をおもてなしします。保護者の皆様をご招待します。詳細については後日お知らせします。

☆卒園式

3月28日(土) 9時30分～
☆入園式 4月4日(土)を予定しています。
全家庭の出席をお願いします。



なんでもかんでもほめては
子どもの心には響かない

なんでもかんでも「すごい！」とほめてあげればよいというわけではありませんよ。ほめるにはコツがあります。それは、子どもが「ここを認めてほしい」というところをほめること。

子どもはいつも「見て見て光線」をだしています。自分なりの工夫やがんばり、気に入ったところをママに知ってほしいのですね。

「見て見て光線」をキャッチするコツは、よく子どもを観察すること。

観察していくと、この子は何が好きで、何にこだわりを持ち、どんなふうにも声をかけられるとやる気が出るのかがわかってきます。

「きついているよ」「わかっているよ」という思いを伝えるだけで、子どもは「見て!」「きついで!」という思いを満たすことができます。

何かに夢中になり、そこで感情が動いたとき、「見て見て光線」を出しながらうしろを向くとママがいて、「何?どうしたの?」とニコリ見えていてくれる。

こうしたママのまなざしこそが、大げさにほめることよりもずっと大事なのです。

「叱るより聞く であまいく」 和久田ミカ 著より



音楽会の練習風景です。



保護者の皆様へ
1年間、向山保育園の保育にご理解、ご協力いただきありがとうございました。

